

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある」

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡

（注）令和3年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、電子部品・デバイスが自動車向けなどで好調となっているほか、生産用機械が海外の設備投資需要を背景に高水準となっているなど、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	➡
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	持ち直している	➡
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	➡
設備投資	2年度は減少見込み	2年度は減少見込み	➡
企業収益	2年度は減益見込み	2年度は減益見込み	➡
企業の景況感	「上昇」超に転じている	「下降」超に転じている	➡
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	➡
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	➡

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染の動向が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

スーパー販売は飲食料品が好調となっていることから、前年を上回っている。百貨店販売は衣料品が低調となっていることなどから、前年を下回っている。コンビニエンスストア販売は前年を下回っている。ドラッグストア販売は新規出店効果のほか、衛生用品等が好調となっていることから、前年を上回っている。ホームセンター販売は家電等が好調となっていることから、前年を上回っている。家電販売はテレビや冷蔵庫などが好調となっていることから、前年を上回っている。乗用車販売は新型車効果等により、前年を上回っている。旅行は感染症の影響により、厳しい状況が続いている。このように、個人消費は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 引き続き生鮮食品等を中心に上質な商品が好調。特に節分やひな祭りなどのイベント時には、より単価が高めのデザートや果物などの売れ行きが良い。(スーパー、中小企業)
- 特選ブランド等の一部高額品に消費が向いている動きは継続してみられているものの、外出機会の減少等により、衣料品は引き続き苦戦している。(百貨店)
- メディアの影響等もあり、総菜やデザートは好調となっている。一方、感染症の影響によりオフィス街や観光地の店舗を中心に来店客数が回復しないことから、売上は前年を下回っている。(コンビニエンスストア、大企業)
- 感染症予防の観点から、マスクや除菌用アルコールなどは引き続き売れている。(ドラッグストア、中小企業)
- 巣ごもり需要は継続しており、テレビ、冷蔵庫等が好調となっている。加えて地震の影響でテレビ等の買い替え需要も発生した。(家電量販店、大企業)
- 新型車効果等により、客数・受注・販売ともに前年を上回っている。(自動車販売、中小企業)
- 感染症の再拡大によりキャンセルが増加しているほか、新規の予約も入っていない状況となっている。(旅行代理店、大企業)

■ 生産活動 「持ち直している」

電子部品・デバイスは自動車向けや通信機器向けなどで好調となっている。輸送機械は世界的な半導体不足の影響がみられるものの、新型車効果により底堅く推移している。生産用機械は海外の半導体メーカーにおける設備投資需要を背景に高水準となっている。このように、生産活動は、持ち直している。

- 自動車需要の回復や5G通信網の整備促進により、自動車向け、通信機器向けともに受注残を抱えており、休日返上で生産を続けているが、生産量を上回る依頼があるため、受注を意図的に抑えている状況。(電子部品・デバイス、中堅企業)
- 在宅勤務、在宅学習増加の影響により、PCやタブレットなどの端末機向けが引き続き好調となっている。(電子部品・デバイス、中堅企業)
- 新型車効果により受注の増加が続いており、生産ラインもフル稼働の状態が続いている。(輸送機械、大企業)
- 半導体不足に伴う完成車工場の生産調整により受注がキャンセルとなり、工場の稼働率も低下している。(輸送機械、中小企業)
- 世界的な半導体需要の増加により、海外メーカーによる設備投資の動きがみられ、生産量も高水準となっている。(生産用機械、中堅企業)
- 中国の5G関連向けの需要が続いているほか、世界的な生産自動化の動きが高まっていることもあり、受注は底堅く推移している。(生産用機械、中堅企業)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

雇用情勢は、有効求人倍率が上昇しているものの、感染症の影響により新規求人数が小売業や宿泊・飲食業等で減少しているなど、弱い動きとなっている。

- 有効求人数が増加傾向にあり、有効求職者数は在職者求職が慎重な動きとなり減少し、有効求人倍率の上昇となった。(公的機関)
- 感染症の再拡大やGOTOの停止により宿泊・飲食業の新規求人は前年を大きく下回った。(公的機関)

- **設備投資** 「2年度は減少見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」3年1-3月期
 - 製造業では、パルプ・紙・紙加工品等で増加見込みとなっているものの、輸送用機械、情報通信機械等で減少見込みとなっていることから、全体では減少見込みとなっている。
 - 非製造業では、宿泊・飲食等で増加見込みとなっているものの、電気・ガス・水道、不動産等で減少見込みとなっていることから、全体では減少見込みとなっている。
- 不急の投資を先送りにしたことにより減少する見込みとなっている。(情報通信機械、大企業)
 - 前年に実施した大型投資の反動により減少する見込みとなっている。(電気・ガス・水道、大企業)
- **企業収益** 「2年度は減益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」3年1-3月期
 - 製造業では、生産用機械等で減益見込みとなっているものの、食料品、情報通信機械等で増益見込みとなっていることから、全体では増益見込みとなっている。
 - 非製造業では、小売等で増益見込みとなっているものの、宿泊・飲食、運輸・郵便等で赤字転化見込みとなっていることから、全体では減益見込みとなっている。
 - **企業の景況感** 「『下降』超に転じている」(全産業)「法人企業景気予測調査」3年1-3月期
 - 現状(3年1-3月期)は「下降」超に転じている。先行きは3年4-6月期に「下降」超幅が縮小し、3年7-9月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。
 - **住宅建設** 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲いずれも前年を下回っている。
 - **公共事業** 「前年度を上回っている」
 - 前払金保証請負金額は、国を中心として前年度を上回っている。
 - **消費者物価** 「前年を下回っている」
 - **金融** 「貸出金残高は、前年を上回っている」
 - **企業倒産** 「件数、負債総額とも前年を下回っている」

3. 各県の総括判断

	前回(3年1月判断)	今回(3年4月判断)	前回比較	総括判断の要点
青森県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は緩やかに持ち直している。雇用情勢は感染症の影響により弱い動きとなっている。
岩手県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は持ち直している。雇用情勢は感染症の影響により弱い動きとなっている。
宮城県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は持ち直している。雇用情勢は感染症の影響により弱い動きとなっている。
秋田県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつあり、生産活動は緩やかに持ち直している。雇用情勢は感染症の影響により弱い動きとなっている。
山形県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は持ち直している。雇用情勢は感染症の影響により弱い動きとなっている。
福島県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は緩やかに持ち直している。雇用情勢は一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により弱い動きとなっている。